

令和4年度後学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果

I 講義・演習科目

質問・回答（特に記載がない場合は 5:強くそう思う, 4:そう思う, 3:どちらとも言えない, 2:そう思わない, 1:全くそう思わない） ◇受講した授業科目に関して、質問1～5は授業全体及び教員について、質問6～10は自分自身についての評価項目となります。	後学期前半科目					後学期後半科目					後学期科目					スプリングセッション科目				
	専門		一般			専門		一般			専門		一般			専門		一般		
	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基
Q1 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	4.8	—	—	—	—	5.0	—	—	—	4.3	4.2	—	4.4	4.4	5.0	4.4	—	—	—
Q2 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	4.8	—	—	—	—	5.0	—	—	—	4.2	4.2	—	4.2	4.2	4.0	4.3	—	—	—
Q3 講義動画・資料は、適切でしたか。	—	4.3	—	—	—	—	4.0	—	—	—	4.2	4.1	—	4.3	4.3	5.0	4.1	—	—	—
Q4 授業時間（オンタイム）外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。	—	3.0	—	—	—	—	5.0	—	—	—	4.0	4.0	—	4.2	4.2	4.0	4.1	—	—	—
Q5 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。	—	2.8	—	—	—	—	5.0	—	—	—	3.9	4.0	—	4.3	4.3	5.0	3.4	—	—	—
Q6 この授業は総合的にみて満足度は高かったですか。	—	4.0	—	—	—	—	4.0	—	—	—	4.0	4.1	—	4.2	4.2	4.0	4.0	—	—	—
Q7 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間（オンタイム）外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上, 4:2～3時間, 3:1～2時間, 2:1時間未満, 1:取り組んでいない	—	3.0	—	—	—	—	5.0	—	—	—	2.8	2.9	—	2.9	2.9	3.0	3.3	—	—	—
Q8 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた, 4:予習・復習をした, 3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q9 この授業科目に関し、授業時間（オンタイム）外に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	2.3	—	—	—	—	5.0	—	—	—	2.7	2.7	—	2.7	2.7	1.0	3.0	—	—	—
Q10 この授業科目に関し、授業時間（オンタイム）外に、学生間で共に学修しましたか。	—	3.8	—	—	—	—	5.0	—	—	—	3.4	3.2	—	3.5	3.5	3.0	4.0	—	—	—

II 実験・実習科目

Q1 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4	4.2	—	4.3	4.3	—	4.1	—	—	—
Q2 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.3	4.1	—	4.1	4.1	—	4.0	—	—	—
Q3 講義動画・資料は、適切でしたか。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.2	4.0	—	4.3	4.3	—	3.7	—	—	—
Q4 授業時間（オンタイム）外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.3	3.9	—	4.2	4.2	—	4.1	—	—	—
Q5 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4	3.9	—	3.7	3.7	—	3.9	—	—	—
Q6 この授業は総合的にみて満足度は高かったですか。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.2	4.0	—	4.1	4.1	—	4.1	—	—	—
Q7 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間（オンタイム）外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上, 4:2～3時間, 3:1～2時間, 2:1時間未満, 1:取り組んでいない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4	3.7	—	4.3	4.3	—	4.7	—	—	—
Q8 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた, 4:予習・復習をした, 3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q9 この授業科目に関し、授業時間（オンタイム）外に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.1	3.0	—	2.7	2.7	—	4.0	—	—	—
Q10 この授業科目に関し、授業時間（オンタイム）外に、学生間で共に学修しましたか。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.7	3.6	—	3.8	3.8	—	4.3	—	—	—

※1 表の数字は学生が評価した各選択肢の平均値。ただし、Q8については、質問の性格上（図書館の利用状況についてのため）、平均化の処理をしていません。

※2 「I 講義・演習科目」及び「II 実験・実習科目」の質問内容は同一です。

※3 「—」の表記は、該当科目がないことを意味します。

※4 各履修期及び授業区分において、延べ回答者数が5名未満の場合は、集計結果を公表していません。

令和4年度後学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果の分析・コメント

1 建築・生活デザイン学科

前学期に引き続き、原則として対面での実施となった専門教育科目授業に対する集計結果となるが、講義・演習科目においても、実験・実習科目においても、Q7を除いていずれの項目でも昨年度と同等ないしはより高い数値を示している。とくにQ9、Q10については大きく数値が上昇しており、友人間そして教師との間のコミュニケーションという、登校しての学びの利点が活用されていることが認められる。Q7については、対面授業実施に伴う通学時間の必要なども鑑みると実質的には同等の数値とも評価できるが、主体的な学びをいっそう促す工夫について検討していきたい。そして今学期のような良好な結果が継続できるよう、引き続き授業改善に取り組んでいく。

2 ものづくり・サイエンス総合学科

【講義・演習科目】

Q1～Q3とQ6は、4以上であり、授業は満足できるものになってきていると考えられる。しかし、Q4とQ5の一部が低い数値となっている。Q4においては、シラバスを見ない学生に対する授業計画の周知あるいはシラバスに目を通すことを徹底する等の対応が求められる。Q5は、課題に対するフィードバックであり、シラバスに記された方法に則った丁寧なフィードバックがなされるように改善していく必要がある。

【実験・実習科目】

Q1～Q6は、3.9以上であり、概ね授業は満足いくものとなっている。

【学生の取り組み】

丁寧な課題へのフィードバックや、教員から積極的に学生とのコミュニケーションを取っていくことが、学生からの質問や時間外学習を促すことにもつながると考えられる。

3 短大一般教育

【講義・演習科目】

受講生は授業に関してQ1からQ6までは4点台と概ね満足していると見ることができる。また、3点台のQ10については4点台に到達するように改善する努力が必要がある。一部の座学を除いて対面授業になっているので、学生間での授業時間外で学修をする機会が増えてきている。そこで、共に学修する機会がより持てるように何等かの対策を講ずるべきである。

2点台であるQ7、Q9は、学生の予習、復習の時間及び質問を増やすには、教員側が自宅学習の課題等の工夫をする必要がある。また、学生が教員のオフィスアワーの利用やオンラインによる質問ができる環境をもっと活用するように啓蒙していくことで改善すると思われる。

【実験・実習科目】

概ね学生は実験・実習に関してQ1からQ4、Q6、Q7は満足していると見ることができる。3点台のQ5は学生の予習・復習のレポート等のフィードバックにより工夫することで4点台に改善できると思われる。2点台のQ9は、対面の実験・実習においても授業時間外に教員と学生間での質問にオンラインをもっと活用することで3点台に改善する方向に行くと思われる。